

巻頭言

昭和32年ソ連人工衛星打上げ成功により、従来
の数学教育への批判をかき起こし、数学教育の現代
化運動が世界各国で起り、これがわが国の数学教育
界にも影響を及ぼして来たのである。

その後この運動の趣旨にしたがって、教育課程、
教育方法等についての研究は進められ、幾多の
成果が発表されていゝるとは大いに評価されると思
う。

しかしその結果が、どれ位教育実践にうつされてい
るかを知るべきとき、実践にうつすための多数の指導
者(教員)の必要性、すなわち現代化を推進する教
員の養成並びに再教育をいかにするかということも
、研究を要する問題があらう。この研究と実践なく
しては、数学教育の現代化の促進は望めないであらう。

(八卷)